

今週の株式見通し

先週は、2019年3月期決算見通しがほぼ出揃い、東証1部に上場の4社に1社が最高益となる見通しとなり、好決算銘柄への買いが先行して始まった。しかし、北朝鮮が南北閣僚級会談の中止を表明したことや、トランプ政権の在イスラエル米国大使館移転による中東情勢の悪化に加え、日本の1～3月期のGDPが低調だったことを受け、上値では利益確定に押される場面もあったものの、米国金利上昇からの円安基調が相場を下支えした。

「起業や新規ビジネスの創出を目指す人は、必ずイノベーション(革新・新機軸)の方法論を学び、訓練して身に付けるべきである」このような認識が米シリコンバレーの中心地である米スタンフォード大学では常識になっているという。その方法論の一つにデザインシンキング(デザイン思考)というものがある。デザインシンキングとは、幾度となく顧客へのインタビューや観察などを行いながら、繰り返しその結果を通して徹底的に顧客視点でのモノやサービスを生み出すテラー(何度も仮縫いを行い完璧な背広を仕立てる仕立て職人的思考及び生産の総称であるという。

日本にもデザインシンキングの源流がなかったわけではない。「戦後日本のイノベーション100選」では、新たな発想で技術を組み替え、新しい価値を生んだモノにソニーのウォークマンがあるという。当時名誉会長であった井深大氏が飛行機の中でテープレコーダーの音楽を聴いていた折、重さや大きさに不満を募らせたのが開発のきっかけになった。1979年に発売されたウォークマンは、瞬間に世界中に浸透、販売終了の2010年までに累計2億2000万台(全世界)を販売し、社会に様々な影響を与え、戦後日本の画期的なイノベーションの一つとなった。

ものづくり大国を標榜しながら、ウォークマンに続く「イノベティブ(革新的な)商品」を生み出せないでいる日本。2017年4月、パナソニックが「iPhone」発売から10年で時価総額世界一になったアップルやGoogle、FaceBookなどが闊歩する米国シリコンバレーに「Panasonic β」という工場を起ち上げた。「β」の意味は「とりあえずやってみなはれ」「不完全であるが故に改善し続ける」という極めて関西風味な意味が込められているという。その行き着く先は、パナソニックという会社全体がデザインシンキングというマインドセット(考え方の基本的枠組み)を持ち、大きなパワーを発揮し「パナソニック世界No.1奪還」にあるという。このことは旧松下電気産業時代、顧客の利便性を、要望を、次々と実現していった、例えば「二股ソケット」「パパママ・ストア」「VHSの採用」等々の時代のカルチャー(文化)への回帰とも読み取れる。が、しかしその思いはそれにとどまらず、今ある自分たちの優位性を将来、他社に壊されるくらいなら自ら壊してしまう「事業の破壊的創造」「スタートアップ企業(市場創造企業)」への強い思いが本筋だという。

顧客の立場になって解決策に思いを巡らせるという、デザインシンキングの構造・枠組みは意外に単純である。しかし、アイデアを練り上げ、実際の製品やサービスに組み込みには、それ相応の訓練、時間と何よりも経営トップの「強い思い」が必要だろう。アベノミクス頼りの経済から、自らが市場を作り出すデザインシンキングに強い思いを描く経営者が集う経済国家への変貌が待たれる。

一部を残し材料空白地帯だった先週の東京市場ではあったが、週末(18日)は先々週に引き続き戻りの高値を更新22,953円まで戻してきた。月も残すところ2週間となったが、過去10年の5月の日経平均株価を見ても6勝4敗と勝ち越している。新しい材料には乏しいものの足元の円安が支援材料になるだろう。また、1月からの下落幅の1/3戻しを達成していることから循環物色の中、堅調な相場展開を予想する

参考銘柄

- 6383 ダイフク 【特色】 保管・搬送システム世界首位級。立体自動倉庫首位。自動車向けルーツに液晶、半導体向け展開
 6594 日本電産 【特色】 世界首位のHDD用など精密小型モーターから車載、産業用など中大型にシフト。買収積極的
 6914 オプテックスグループ 【特色】 屋内外の防犯、自動ドア用センサーや工場向けなど産業用センサーを展開。業界トップ級
 6981 村田製作所 【特色】 電子部品大手。世界トップのセラミックコンデンサーが支柱。原料からのセラミック技術に強み
 8053 住友商事 【特色】 住友系の総合商社。油井管など鋼管は強大、CATVなどメディアも強い。資源は非鉄が軸

出所: 東洋経済新報社「会社四季報」

当該参考銘柄は本資料作成時における、多岐にわたる材料・投資環境等を考慮し掲載しておりますが、銘柄の選定、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の責任と判断でなさいますようお願い致します。

西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES CO. LTD.

〒600-8007 京都市下京区四条通高倉西入立売西町 65 番地 TEL:075-221-9390

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第 26 号 加入協会: 日本証券業協会 主な事業: 金融商品取引業

指定紛争解決機関 特定非営利活動法人 証券・金融商品あつせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等はご遠慮下さい。

配当利回り 一覧 18/5/17

※株価: 18/5/17大引け 配当金: 18/5/17時点の決算短信次期年間予想参照 利回り: 年間配当金÷株価

No.	日経225対象銘柄					東証JASDAQスタンダード銘柄				
	銘柄コード	銘柄名	株価(円)	配当金(円)	利回り	銘柄コード	銘柄名	株価(円)	配当金(円)	利回り
1	2914	日本たばこ産業	3,040	150	4.93%	3131	シンデン・ハイテックス	2,005	130	6.48%
2	7201	日産自動車	1,137	53	4.66%	2408	KG情報	715	34.2	4.78%
3	8304	あおぞら銀行	4,425	184	4.16%	7863	平賀	423	20	4.73%
4	7270	SUBARU	3,555	144	4.05%	3948	光ビジネスフォーム	502	23	4.58%
5	1928	積水ハウス	2,003	79	3.94%	2411	ゲンダイエージェンシー	546	25	4.58%
6	6178	日本郵政	1,277	50	3.92%	7523	アールビバン	668	30	4.49%
7	9437	NTTドコモ	2,814	110	3.91%	4918	アイビー	3,380	150	4.44%
8	8002	丸紅	879	34	3.87%	4705	クリップ	935	40	4.28%
9	8053	住友商事	1,956	75	3.83%	8903	サンウッド	593	25	4.22%
10	4502	武田薬品工業	4,739	180	3.80%	3293	アズマハウス	1,708	70	4.10%
11	8035	東京エレクトロン	21,700	823	3.79%	8887	リベレステ	1,005	40	3.98%
12	6703	沖電気工業	1,324	50	3.78%	7837	アールシーコア	1,220	48	3.93%
13	8411	みずほフィナンシャルグループ	203	7.5	3.70%	6257	藤商事	1,275	50	3.92%
14	8001	伊藤忠商事	2,070	74	3.58%	9696	ウィザス	411	16	3.89%
15	8058	三菱商事	3,218	115	3.57%	9376	ユーラシア旅行社	570	22	3.86%
16	5108	ブリヂストン	4,508	160	3.55%	2763	エフティグループ	1,233	47	3.81%
17	8031	三井物産	1,995	70	3.51%	6757	OSGコーポレーション	794	30	3.78%
18	2768	双日	429	15	3.50%	1407	ウエストHD	795	30	3.77%
19	9412	スカパーJSATHD	519	18	3.47%	8898	センチュリー21・ジャパン	1,349	50	3.71%
20	9433	KDDI	2,936	100	3.41%	1782	常磐開発	7,000	250	3.57%
21	8725	MS&ADインシュアランスGHD	3,824	130	3.40%	8931	和田興産	899	32	3.56%
22	8316	三井住友フィナンシャルG	4,707	160	3.40%	3177	ありがとうサービス	2,549	90	3.53%
23	9432	NTT	5,264	170	3.23%	3375	ZOA	860	30	3.49%
24	6113	アマダHD	1,304	42	3.22%	7603	マックハウス	893	30	3.36%
25	3401	帝人	2,223	70	3.15%	7551	ウェッズ	811	28	3.45%
26	8308	りそなホールディングス	649	20	3.08%	7847	グラフィトデザイン	612	20	3.27%

当該参考銘柄は本資料作成時における、多岐にわたる材料・投資環境等を考慮し掲載しておりますが、銘柄の選定、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の責任と判断でなさいますようお願い致します。

西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES CO. LTD.

〒600 - 8007 京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地 TEL: 075-221-9390

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号 加入協会: 日本証券業協会 主な事業: 金融商品取引業

指定紛争解決機関 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等のご遠慮下さい。